

# abuse!

1. 言葉の意味
2. 連絡先
3. 伝え方

2022/11/24

さくらインターネット株式会社 山下健一

# abuse! – 言葉の意味, 語義, RFC2142

辞書的な意味

乱用する・悪用する・裏切る・虐待する・酷使する・粗末に扱う

abuse = ab + use (cf. ab-normal, ab-struct, ab-sent)

RFC2142 の記述

## 4. ネットワーク運用に関連するメールボックス名

運用に関するアドレスは、その組織のインターネットサービスに対する難点を経験した顧客やプロバイダなどが連絡を取り合うことを想定している。

| メールボックス  | 分野               | 取り扱い                     |
|----------|------------------|--------------------------|
| ABUSE    | 顧客関連             | 公共における不適當なふるまい           |
| NOC      | ネットワーク管理         | ネットワーク・インフラストラクチャ        |
| SECURITY | ネットワーク<br>セキュリティ | セキュリティに関する報告<br>または問い合わせ |

<https://www.nic.ad.jp/ja/translation/rfc/2142.html>

<https://www.ietf.org/rfc/rfc2142.txt>

abuse! – 言葉の意味, 「公共における不適当なふるまい」とは何か?

RFCは「公共における不適当なふるまい(Inappropriate public behaviour)」を具体的に指定しない。  
「社会はどのように考えているか」代わる情報を探すしかない。

- Wikipedia 「嫌がらせ」 <https://ja.wikipedia.org/wiki/嫌がらせ>
- Wikipedia "Harassment" <https://en.wikipedia.org/wiki/Wikipedia:Harassment>
- Wikipedia "Cyberbullying" <https://en.wikipedia.org/wiki/Cyberbullying>
- PEN America "Defining Online Abuse: A Glossary of Terms" <https://onlineharassmentfieldmanual.pen.org/defining-online-harassment-a-glossary-of-terms/>

出てくるキーワード

- ネットいじめ
- サイバーストーキング
- フェイク
- DoS攻撃
- ハッキング
- スパミング
- 個人情報暴露
- ヘイトスピーチ
- リベンジポルノ
- なりすまし
- フィッシング

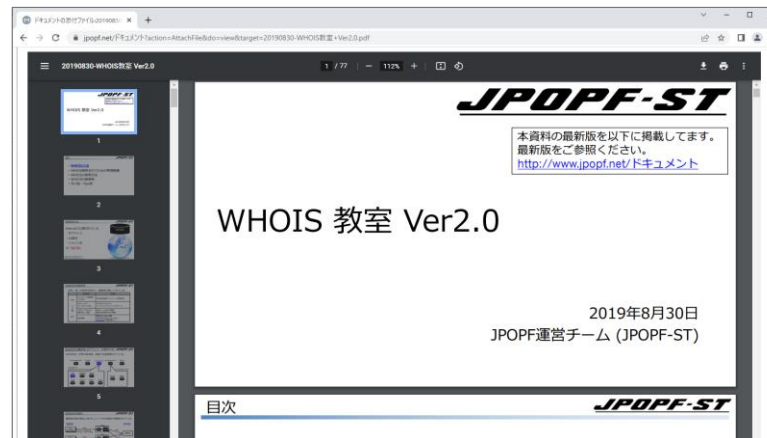
情報を探していくと、(正しいかどうかはわからないが) 次の様子が見て取れる。

- 広義に「嫌がらせ」があり、abuseはその中でも悪質性の高い行為を指す言葉である
- abuseが起こる場は様々あって、オンラインはその一つである

## abuse! – 「インターネット資源」とabuse連絡先

### もし、abuse行為があったら・受けたら

- 「インターネット資源 (AS番号, IPアドレス, ドメイン)」の「abuse連絡先(abuse, abuse-c, IRT-Object)」に対応依頼できる
- 連絡先はwhoisで調べる
- インターネット資源はInternet Week Basic オンデマンド「インターネットの番号資源管理教室」、whoisはJPOPF運営チーム「WHOIS 教室」ドキュメントが有益なのでおススメ！



JPOPF運営チーム「WHOIS教室」  
<https://www.jpopf.net/ドキュメント>

### もし、あなたがabuse対策担当なら

- 「abuseの意味」を確認しよう！  
「何がabuseで何がabuseで無いか」判らないと混乱する
- 例えば、Inbound abuse と Outbound abuse は違う  
Inbound abuse は「他社のabuse対策担当の仕事」  
Outbound abuse 対策が「私の仕事」



LACNIC 27 “Abuse Desk Training”  
<https://www.lacnic.net/innovaportal/file/2675/1/abuse-desk-training.pdf>

## abuse! – 「伝え方」 入門

### abuse窓口への伝え方・摘示

大まかには右4点を伝える

「人」がabuse窓口の中に居る、  
理解を得やすい&受け容れられやすい伝え方が良

1. abuse行為の概要
2. エビデンス  
(URL・ログ・侵害情報の摘示、正確に！)
3. abuse行為に当たると判断した理由、  
あるいは行為により侵害された権利
4. 求める対応

### abuse窓口に依頼できない事柄

- abuse窓口にファストパスは無い・優先順位はabuse窓口の中のポリシーに依る
- abuse窓口はサポートセンターやカウンセラーではない、意見受付窓口でもない  
迷う場合はabuse窓口ではなく専門家（詳しい弁護士・公的相談員・技術者）や公的機関に相談を

もし、あなたが資源管理者なら – 「abuse連絡先」登録のお願い

(JPNIC) IPアドレス管理業務に関するJPNIC文書施行のお知らせ  
～移転手続きにおける申請書の統一およびネットワークの不正利用に対応する窓口(Abuse)の登録開始～

<https://www.nic.ad.jp/ja/topics/2022/20220822-02.html>